

# 図画工作科

単元名 「くるくる チョッキン」  
指導時数 【工作】 1 / 1 時間扱い

- ねらい
- ・はさみの安全な使い方に気を付け、それを守る。
  - ・1枚の紙を曲線に沿って回して切り、長く続いた形に変わることを楽しむ。
  - ・好きな色のパスを選んで、自分のイメージしたへびを作る。

## 幼稚園・保育所で経験してきたこと


- ・はさみの持ち方やはさみの危険性、安全な扱い方（人に渡すとき、使用中と使用後の管理）など、幼稚園、保育所ではさみを使う経験をする中で、繰り返し伝えられているので、理解できるようになっている。
- ・はさみの使い始めの頃は、一度で切り落とせる経験をすることが多い。年長児になると、線上を切ることや続けて切る「連続切り」などができるようになってくる。

## 接続を踏まえた指導の工夫

- ◎はさみの危険性を表示し再確認する。
- 1 使わないときは必ず道具箱にしまう。
  - 2 人に渡すときは柄のほうを向けて差し出す。
  - 3 使用途中は刃を閉じておく。
- ◎はさみの安全な使い方や効率のよい使い方に慣れさせ、道具を大事に扱うよう指導する。
- 1 教科書のはさみの使い方を見せて、紙を切るときは、はさみの奥で切ることや曲線は紙を回して切ることを知らせる。
  - 2 教科書の用具の使い方を見せて、はさみについたのりや汚れは拭き取っておくことを知らせる。

## 学習活動例

図工 【10日目以降】

時間	コマ	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科等との関連★幼児教育との関連
1	1	1 「うずまきへび」が印刷してある画用紙にパスで色をぬる。 	○準備：印刷済みの画用紙・パス・タコ糸 ★使い慣れたパスを用いて、自分のイメージに合うように使う。
	2	2 ぬり終わった「うずまきへび」を線の通りに切り進める。	○はさみの持ち方・渡し方などのルールを確認する。 ○はさみを動かすのではなく、紙を動かすと上手に切れることを伝える。
	3	3 「うずまきへび」の口に穴をあけ、タコ糸を結び付ける。	★片結びの練習。  ☆回して遊ぶ活動は、生活科等他教科の授業で行う。